

産学官連携

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

「大学と企業の“本気の連携”を目指して」

横浜国立大学では、様々な社会課題を解決すべくオープンにイノベーションを推進し、研究成果を広く社会に還元していくことを目指しています。そのためには、大学が主体的に企業との“本気の連携”を推進し得る持続的な関係を構築することが必要と考え、産学官連携推進組織を編成し、企業と未来ビジョンを共有する連携プロジェクトの企画・推進をサポートする体制を整えています。

横浜国立大学には人文社会系・理工系あわせて500名を超す教員が在籍し、国立大学ならではの最先端の研究を進めています。課題解決に向けて、どの教員とどのような連携が出来るのか、ご要望に応じて検討しご提案いたします。まずはお気軽にご相談下さい。

我が社の課題の
解決、誰に相談
すれば？

研究費って
一体どのくらい
必要なの？

気軽に相談する
には大学って敷居
が高いのでは？

大学の研究成果や
保有する知的財産
についての情報を
知りたいのですが？

公的資金に応募する
パートナーを探して
いるのですが？

産学官連携の
ワンストップ・サービス窓口まで
お気軽にご相談ください。

産学官連携メニュー

● コーディネート活動

企業や大学勤務のバックグラウンドを持つ産学官連携コーディネーターを配置し、各種お問い合わせに対応しています。ご相談をいただきましたら、まずは内容・課題の確認をさせていただき教員とのマッチングについて検討いたします。

● プロジェクト推進・契約サポート

本学との打ち合わせが始まりましたら、必要に応じて、教員との間での目的のすり合わせや連携プロジェクト企画、契約締結までのサポートをいたします。また、プロジェクトの進捗に伴い発生した問題についても臨機応変にサポート対応いたします。

契約形態一覧

本学としてご提案できるのは概ね以下の通りですが、具体的にどのような契約形態で連携を推進するかは個別にご相談を経て確定させていただきます。

共同研究契約

本学の教員と企業等の研究者が、共通の課題について共同で研究を行い、事業化や製品化を目指します。

受託研究契約

本学の教員が、企業等からの委託を受けて研究を実施し、その成果を委託者に報告します。原則として、発明は本学に帰属することになります。

学術指導契約

本学の教員が、企業等の申し込みを受けて、企業等の研究開発などにおける課題解決のための学術指導を行います。

共同研究講座

本学と企業等が共通の研究課題を設定し、学内に設けた拠点に企業等から研究者を特任教員として受け入れ、対等の立場で一定期間（通常2年以上）継続的に研究を行う制度です。

● 産学官連携研究施設の提供

企業との連携を進めるプロジェクトを対象に、共同研究推進センター棟実験室、総合研究棟 E 棟プロジェクト室、及び先端科学高等研究院棟実験室の一部を産学官連携研究施設として運営しています。

● 知的財産の権利化と活用

本学単独の知的財産の活用や連携から生まれた知的財産の権利化については知財マネージャーが柔軟にご相談に乗ります。ご相談下さい。

[寄附金・寄附講座等]

学術研究や教育の充実・発展を目的として受け入れるものです。詳しくはご相談下さい。

様々な取り組み

産学連携パートナー・先進分野
Web版
研究者ナビ

研究シーズや技術情報を、社会課題やSDGsから検索できるWebデータベースを整備しました。

お困りごとの内容や取り組むべき課題からの連携パートナー探しにお役立てください。



かながわ産学官連携推進協議会
(CUP-K)



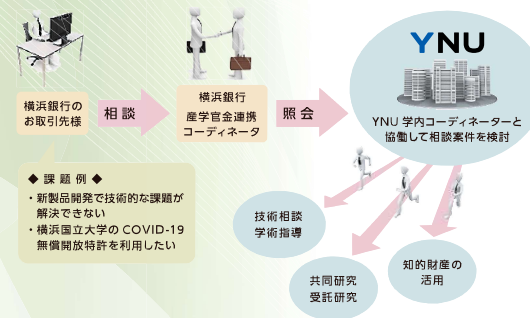
神奈川地域における産学連携を支援する機関を会員とする「かながわ産学官連携推進協議会(CUP-K)」では、県内企業等のニーズを会員である県内大学に繋げるコーディネートを実施し、大学の研究者との橋渡しを行っています。

CUP-K 組織発足の発案者である横浜国立大学は、会の中心的ネットワークハブとして他機関と連携し、地域における経済活動の活性化に貢献しています。

産学官金連携

横浜国立大学と横浜銀行では、地域経済の活性化や諸課題の解決のために「産学官金連コーディネータ」委嘱制度を設け、両者の緊密な連携により神奈川県内企業と大学とのマッチングを推進し、地域課題の解決に資する活動を展開しています。

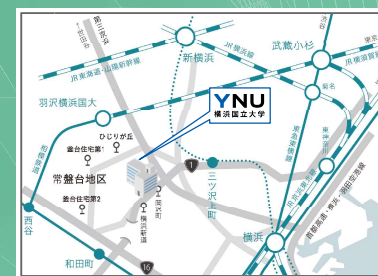
[産学官金連携スキーム]



横浜国立大学へのアクセス

常盤台キャンパスは、横浜駅からわずか 3km という好立地ながら、455,531 m²という広大な敷地面積を持っています。ジョギングコースも設けられており、地域の住民にも親しまれる緑豊かなキャンパスです。

研究推進機構へは、相鉄バスをご利用いただき「ひじりが丘」で降りいただくのが便利です。



(お問い合わせ)

横浜国立大学 産学・地域連携課 産学連携係
〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5 研究推進機構内
TEL: 045-339-4447 FAX: 045-339-4387
E-mail: sangaku.sangaku@ynu.ac.jp



<https://www.ripo.ynu.ac.jp/>